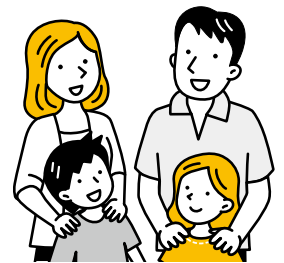




業ピックアップ

く！
い暮らす強さ～

令和5年度に新たに始まる事業や、既存の事業で拡充する事業を紹介します。皆さんが、いきがいとやりがいを感じながら充実した日々を過ごし、将来の高山市が活力あるまちとなるよう、特に「子育て」「教育」「若者」「人材育成」に力を入れました。



若者の奨学金返済助成を拡充
(7,200万円)

若者の地元就職・定住を促進し、若者の生活を支援するために、令和7年度終了予定としていた奨学金返済支援事業を見直し、事業の拡充を行います(助成額・上限年額24万円、助成期間：5年)。

若者の自主的な活動を支援
(200万円)

地域の課題解決などを目的として、若者が企画・運営する自主的な活動に必要な経費を助成します(上限20万円)。

若者の創業支援を拡充
(4,300万円)

創業時に必要な初期費用の助成(上限100万円)を、35歳未満の創業者について助成率を拡充します(1/3↓2/3)。



創業者の事業継続を応援
(30万円)

創業から3年程度経過した事業者に、今後の事業展開に必要な知識やスキルを習得するセミナーを開催します。また、創業した事業者同士の情報交換や連携強化につながる機会を創出します。

SNSを活用した情報発信を強化(660万円)

市政情報などが市民にしっかり届き、市政への理解や関心につながるよう、民間事業者の手法を取り入れ、SNSでの情報発信を強化します。



IT人材を育成(700万円)

将来の高山市を担うIT人材を育成するため、事業者と連携しながら、飛騨地域の高校生を対象としたIT人材育成事業を実施します。

主な分野の予算ピックアップ

分野	総額
子育て	51.1億円
教育	27.2億円
若者	2.2億円
人材育成・確保	4.6億円
地域振興	3.4億円
医療	14億円
福祉	140.7億円
商工業	17.7億円
農畜産	14.4億円
森林・環境	51.9億円
観光	10.1億円
文化・芸術・スポーツ	17.7億円
社会基盤	131.7億円
安全・安心	7.7億円

*人件費を除く、一部金額に重複あり。一般会計のほか、特別会計、企業会計含む。

地域コミュニティにおけるデジタル技術の活用(150万円)

町内会等地域コミュニティ組織の運営・活動を支援するため、情報共有アプリなどのデジタル技術を導入し、役員の負担軽減を図るとともに、災害時の安否確認や、情報ネットワークの活用による新たな地域活動を広げることで、地域コミュニティの維持・活性化につなげます。令和5年度は、町内会連絡協議会などの協議を踏まえて選定したモデル地区(4地区程度)にて試行します。



林業におけるICT技術の活用・機械化を支援(500万円)

木材の生産性の向上や労働安全の確保を図るため、ICT機器の購入助成や、高性能な林業機械の導入に必要な操作やメンテナンスの技術を習得できる研修を実施します。

